令和４年４月１２日

寺津小学校だより

天童市立寺津小学校長　多田　和幸

令和4年度　入学式

元気にスタート！
新入生14人

４月１１日(月)に入学式を行いました。本年度もコロナ禍により活動が制限された中ではありましたが、新入生 14 名を迎え、全校児童 74 名、職員 18 名で令和４年度を気持ちよくスタートすることができました。

今年度の職員です。どうぞよろしくお願いします。

校　　長	多田　和幸	さくらんぼ学級1組担任	○大塚　由実
教　　頭	大沼　由紀	さくらんぼ学級2組担任	槇　昭市郎
教務主任	佐藤　梢江	養護教諭	阿部美津子
１年担任	村越　梨紗	専科指導教員	○半田　憲也
２年担任	鈴木　一磨	主　　事	多田　幸宏
３年担任	佐藤　正明	技 能 士	武田　正雄
４年担任	會田　晃子	すこやかｽｸｰﾙ支援員	樋口　法子
５年担任	渡邊　正宏	図書整理員	黒田さとみ
６年担任	近野　　巧	給食補助員	安藤　純子

○：新任

子供たちに寄り添い、信頼される学校を目指して

天童市立寺津小学校グランドデザイン

・日本国憲法
・学校教育法
・学習指導要領
・第6次山形県教育振興計画（後期計画）
・天童市の教育
（未来を描き問いを立て解決・創造する力を育む学校教育）

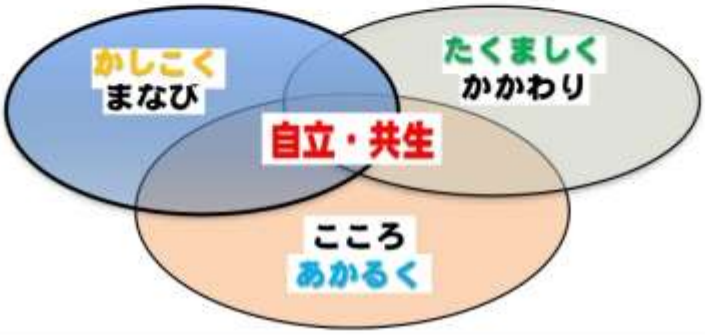
学校教育目標
あかるく・かしこく・たくましく
～ 自立・共生 ～

○学校の実態・状況
少人数・ICT先進校
147年の伝統
○保護者の願い
困難にくじけない我慢強さ
自分の考えを言える表現力
○地域の願い
子供が地域に元気をもたらす学校

めざす子供像

たのしく「遊び」よく「考え」自分で「選ぶ」寺津の子

遊びや学びに夢中で取り組む中で、自己の力を他人や地域のために生かそうとする子供をめざす。



つけたい力　プログラミング的思考力　プレゼンテーション能力　多様性を認める力

あかるく　～一人一人を尊重する特別支援～

・自己に対する肯定感や有用感を高めると共に、多様な価値観を認め合う態度の育成
・児童会活動の活性化による子供の主体的な活動の充実
・表現力（プレゼンテーション力）を高め、自立の基盤となる「自信」の獲得
・子供を語る会・ドキュメンテーション・子供カードによる深い児童理解
・ふわふわ言葉の励行による安心・安定の学校生活の保障

かしこく　～主体性を伸ばす学習指導～

・ＩＣＴ機器を普段使いしながら「プログラミング的思考」を育む学習活動の充実
・子供同士の学びを深めるための多様な交流活動の設定
・地域に学び、地域に発信・還元する学習カリキュラムづくり
・「読む力・表現する力」の育成と探究的学習の充実
・家庭とも連携した、基礎的・基本的な知識技能の習得

たくましく～ 自己指導力を育む生徒指導 ～

・「なりたい自分」を物差しとして自分自身と向答する「自分ファイル」の活用
・教科体育の充実による体力の増進
・「縦割り班活動」や「異学年交流」の充実による、リーダー・フォロアーシップの育成
・心身ともに、自己を管理できる能力の育成
・健全な食生活を考えさせるための「食育」の充実

めざす学校像

故郷を愛し、自分の生き方を考える子供が育つ学校

地域に根ざし、未知の状況にも対応できる確かな学力と豊かな心が身につく学校をめざす。

○自立のために…考える場面を数多く仕組み、自己選択、自己決定を大切にします。
○共生のために…自己受容・他者受容の機会を大切にし、多様性を認めていきます。

めざす教師像

共に学び、共に汗する教師

子供たちの可能性を信じ、子供たちの自立と共生を一番に考える教師をめざす。

教師の姿勢：①子供の可能性を信じる。　②授業で勝負する。　③待つこと・聴くことを大事にする。　④疑問形で指導する。